

待ちわびた開園

かわづ花菖蒲園が5月1日から2年ぶりに開園しました。昨年、
土壌改良や新しい苗を取り入れ、約60種類の花菖蒲が園内をに
ぎやかに彩っています。開園期間は6月15日までです。

■主な内容 食育を通して健康づくり2～4頁 がん検診のお知らせ5頁 まちのできごと記事6～7頁

食育を通して健康づくり

6月は食育月間、毎月19日は食育の日です。「食育」への関心を高め、子どもから大人まで、笑顔で元気に過ごせるように、学校や町内の取り組みについて紹介します。



各学校や幼稚園の給食を作っている町立学校給食センター

Check 1 安心・安全な学校給食

栄養教諭が子どもたちを指導

町立学校給食センターに勤務している学校栄養職員稲葉愛さんが、4月から栄養教諭になり、小学校や中学校で食育に関する指導を進めています。栄養教諭は県の政策に基づいて、各市町に1名の配置が進められていて、県内全体で食育の推進に力を入れています。栄養教諭は学校給食法に基づいて次の目標を掲げ、各学校で指導を行っています。

- 学校給食の目標
- ①適切な栄養の摂取による健康の増進に関すること
- ②日常の食事について理解し、健康な食習慣を身につけること
- ③学校生活を豊かにし、社交

- 性と共同の精神を養うこと
 - ④食生活が自然の恩恵の上にあることを理解し、生命や自然環境を尊重する精神を養うこと
 - ⑤食生活が食に関わる多くの人のもとにあることを理解すること
 - ⑥国や地域の伝統的な食文化について理解すること
 - ⑦食料の生産、流通、消費を理解すること
- 安心・安全な学校給食に、栄養教諭は重要な役割を担っています。

地域とつながる地場産品の給食

給食センターでは、1月のふるさと給食週間の取り組みとして、地場産品を使った給食の献立づくりを行っています。平成19年度から始め、幼稚園や町内3つの小学校を回ります。地元のプロducersと一緒に給食を食べることで、子どもたちは食べ物の大切さを知り、自然の恵みや生産者への感謝、命を大切にすること、食を養うことができます。給食週間に限らず、給食センターでは月に5日ほど地元の朝市部会食育メンバーから

野菜を仕入れて給食を作っています。朝市部会食育メンバーの人は有志が集まってくれていて、年2回給食センター職員らと野菜のできや発注時期の確認を話し合い給食の献立を一緒に考えています。これは県内でもめずらしいことです。豊かな自然の中で、昔から育まれてきた地域の食の多様性や文化を、これからも守り受け継いでいくことが求められています。



地場産品の春キャベツ (上) 春キャベツやニューサマー きぬさやを使った給食 (左)



子どもたちの「食育」との関わり

給食時間の指導

毎月、栄養教諭は給食時間にクラス訪問し、子どもの食べている様子を見て、食育について話をしています。話の内容は、食べる時の姿勢の話、朝食の話、中学生にはスポーツ時の食事の話などをします。この給食時間の指導は、幼稚園から中学校まで行っているため、継続して指導していくことができている。

食に興味をもたせる授業

小学校では、学校の先生と一緒に食育に関する授業もしています。各小学校の授業では、そら豆のさやむきを行い、それを後日、給食に取り入れてみなどでおいしくいただきました。各小学校6年生は、栄養バランスや旬の食材を考えながら給食の献立を考えました。



そら豆のさやむきをする南小児童

家庭への情報発信

各家庭に、給食だよりを毎月配っています。行事食や食生活で気をつけてもらいたいこと、使用する地場産品などを載せています。また、レシピを紹介して、給食について理解を深めてもらっています。



どんな朝ごはんがよいか考える南小児童



給食時間の訪問の様子

小学校6年生が考えた給食

ピピンバ ならたまスープ など



南小

豚肉の生姜焼き 野菜スープ など



東小

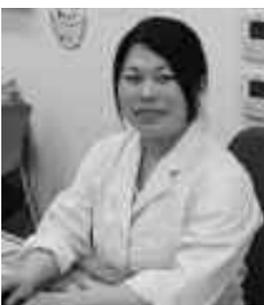
えびピラフ オニオンスープ など



西小



子どもに対する食育は、心や身体の成長に大きく影響を与えます。生涯にわたって健全な心と身体を培い、豊かな人間性を育んでいく基礎となるため、食育を考えることはとても重要なことです。さらに、この地域では高校を卒業し、就職や進学で一人暮らしを始める子どもも多くいます。幼いころから食習慣を身につけさせ、一人暮らしのときに料理が完璧にできなくても、簡単なごはんを作ることができたり、外食のときに野菜のあるものを選ぶことができたりなど、少しでも食に気をつけていけるようになってほしいと考えています。これからも、安心・安全で魅力ある学校給食になるよう努めていくと同時に、子どもたち自身が食につい



栄養教諭の稲葉さん

給食のこと、野菜のこと、何でも聞いてください

て考え、自ら必要な食を選択する力が身につくよう工夫して指導していきます。しかし、食育は栄養教諭の私や学校の教育だけでなく、決して育まれるものではないのです。そのため、子どもたちには家庭や地域の人の関わりの中で、さまざまな食についての経験をすることが大切になります。その経験を踏まえて、繰り返し食事のマナーなどについて教えていくことで、子どもたちに「正しい食習慣」が身につけていきます。最後に、「連携」というと、とてもかたいイメージがしますが、給食のこと、野菜のこと、なんでもいいので、私を見かけたら、ぜひ、話しかけてみてください。まずは、みなさんとのつながりを広げていくことから始めていきなさいと思います。子どもたちの健康のためにも、皆さんのご理解、ご協力をよろしくお願ひします。

町立学校給食センター

栄養教諭 稲葉 愛

ご確認ください

胃がん・肺がん・大腸がん検診

実施日	場所	時間	対象地区	
7月	16日(火)	午前6時30分 ～ 午前7時30分	下峰	
	17日(水)		笹原	
	18日(木)		浜	
	24日(水)		川横・和出宅前	梨本・泉奥原・川横
			入谷中村バス停	長野・見高入谷
	25日(木)		下佐ヶ野コミュニティ防災センター	下佐ヶ野・上佐ヶ野・天川
	26日(金)		保健福祉センター	田中・沢田
	29日(月)		嵐の湯駐車場	谷津
	30日(火)		西小学校	大鍋・小鍋・湯ヶ野
			消防河津分署	上峰
	31日(水)		農産加工所 保健福祉センター	筏場・大堰 地区指定なし
10月	28日(月)	午前8時30分 ～ 午前10時	見高浜	
	29日(火)		逆川	
	30日(水)		縄地	
	31日(木)		長野	

●胃がん検診 対象 35歳以上 費用 700円(70歳以上無料) 内容 問診、胃部間接撮影	●肺がん検診 対象 40歳以上 費用 無料 内容 問診、胸部X線撮影 喀痰検査(別途500円)	●大腸がん検診 対象 40歳以上 費用 300円(70歳以上無料) 内容 問診、便潜血反応検査
--	---	--

■問い合わせ【保健福祉課 ☎34-1937】

お知らせ

がん検診がはじまります

胃がん・肺がん・大腸がん検診がはじまります。地区ごとに割り振られている日程と内容を確認し、忘れずに受診しましょう。

Check 2

食育についてみんなで楽しく取り組もう



高血圧予防教室で指導する太田会長

町健康づくり 食生活推進協議会の活動

ボランティアで活動している町健康づくり食生活推進協議会(食推)の33人は、町が実施する生活習慣病予防や食事バランスガイドについて学び、乳児健診や生活習慣病予防教室、高血圧予防教室などを通して、減塩食や低カロリー食など、バランスのとれた食事の普及を目指して活動しています。

また、郷土料理を次世代へ伝えていく活動にも積極的に取り組んでいて、昨年は小麦まんじゅう作りを手掛け、賀茂地区食生活推進員交流会やふれあいまつりにも参加をしました。

具体的な活動内容として、幼稚園や保育園では、むし歯予防教室を行って、保育園では着ぐるみをつかって食育の指導をしています。また、小学生や親子を対象とした活動で調理指導も行い、乳児健診では、離乳食の紹介を通して若いお母さんたちに、やさ



親子料理教室で調理指導をする会員



わかば保育園で食の大切さを指導

しい食育と基本的な生活習慣の指導をしています。

太田会長は「子どもから大人まで、より多くの人が食育に興味を持ち、食育の大切さを感じてもらいたい」と話してくれました。

Topics

いい歯のお年寄り 8020コンクールを実施します

8020コンクールのお知らせ

対象者	(1) 満80歳以上で自分の歯が20本以上ある人(昭和8年4月1日以前に生まれた人) (2) 町内在住で歯科医院に来院可能な人
申し込み方法	(1) 受診票を役場保健福祉課健康係で受け取る (2) 賀茂歯科医師会会員の歯科医院に予約し健診を受診(無料)する (3) 6月1日から8月20日までが受診期間となり、審査対象に該当したら歯科医院が手続きをします
表彰	(1) 賀茂歯科医師会が審査を行い上位10人に記念品が贈られます (2) 最優秀賞受賞者は県に推薦され、選定されると県大会において表彰されます (3) 静岡への旅費は表彰者1名、付添者1名分が支給されます

歯の健康を意識しよう 8020コンクール実施

満80歳以上で自分の歯が20本以上ある人を表彰します。受診票は保健福祉課まで。

【受診票の受取】

保健福祉課健康係 ☎34-1937

【問い合わせ】

賀茂歯科医師会 公衆衛生部 ☎23-0568
キクチ歯科医院

県も進める食育「たりてる? 食べてる? ふじのくにのベジタブル」

■食育とは?

食育は、私たちが健康的な生活を送るために、食に関する正しい知識と食を選択する力を身に付け、健全な食生活を実践することができる人を育てる重要なことです。県の食育は、「食を知る」「食をつくる」「食を楽しむ」を通して、人を育むことを目指しています。

■食をめぐる現状

生活様式の多様化で、食事をする時間が不規則となり、家族と暮らしていても、一人で食事をとる「孤食」や、個々の料理を食べる「個食」が増えてきました。結果、脂質のとり過ぎや野菜の摂取不足などが起因して肥満や生活習慣病の増加が問題となっています。実際、河津町で野菜を毎日食べていたのは37%で野菜不足の人が多くと推測されます。県では野菜摂取量の増加を重点課題として挙げ、「たりてる? 食べてる? ふじのくにのベジタブル」をキャッチフレーズに地元食材を使った料理や地元へ伝わる郷土料理を積極的に普及しています。

■連携してすすめる食育

食に関する知識や伝統、文化については、家庭、家族を中心に地域の中で共有され、世帯を越えて受け継がれてきました。しかし、最近の社会環境の変化や生活習慣の多様化に伴い、食に対する意識の希薄化が進んでいます。そこで、食育は家庭のみでなく、学校や保育所、生産者団体、食品関連事業者、地域の食生活改善を推進している団体などが連携し推進していくことが望まれます。皆さんも地域で行なわれている食育の活動に参加する、地元でとれたものを食べるなど、食育に関心を持ち、楽しみながら食育をすすめてみませんか。

賀茂健康福祉センター 管理栄養士 永田順子

河津を満喫する交流会

白馬南小・河津東小児童交流

白馬南小学校の6年生21人が5月15日から16日にかけて河津町を訪れ、東小学校の児童と交流しました。姉妹都市である白馬村の子どもたちに河津の自然を体験してもらおうと、昭和62年度から毎年行われている伝統の交流会です。児童たちは冬のスキー交流以来約4カ月ぶりの再会を果たし、一緒に昼食を食べたあと、みかん狩りや磯遊びを楽しみました。



ペロバ海岸で蟹引きをする白馬南小と河津東小の児童

人権擁護委員の話に聞き入る南小児童



思いやりの心を育てたい

南小学校で人権の花贈呈式

花の栽培を通し思いやりの心を育てる「人権の花運動」の贈呈式が5月8日に南小学校で行われ、町の人権擁護委員から3年生にヒマワリの種や肥料など園芸用品一式が贈られました。式では土屋一義委員が、「ヒマワリを育てながら、みんなで仲良く命の尊さや思いやりを育ててください」とあいさつ。児童たちは「大きな花を育てたい」と話しました。

アユを放流する西小児童



早く大きくなってね

河津川非出資漁協 アユ体験放流

河津川非出資漁協が5月13日、南小と西小の児童を対象にアユの体験放流を各校付近の川で行いました。南小の3・4年生は荒倉橋付近で、西小の2・3年生は小鍋橋付近でそれぞれ体験しました。アユの生態や、河川の環境保護について説明を受けたあと持参したバケツに数匹ずつのアユを入れてもらい「元気に大きくなってね」と声を掛けながら優しく川に放しました。

寿大学がスタート

寿大学 開講式

寿大学開講式が5月15日、ふれあいホールで行われ62人が参加しました。開講式では新役員の紹介や年間計画の確認を行いました。寿大学は65歳以上の人を対象に、生涯学習や健康増進のため健康講座や文化財研修などを行います。開講式の後、相馬町長が町政運営や第4次総合計画について講演を行い、町の取り組みについて紹介しました。



講演をする町長と聞き入る学級生



カいっばいおもちをつく団員

ZOOM IN KAWAZU

まちの出来事

カいっばいつきました

ふるさと緑の少年団 開講式

河津ふるさと緑の少年団開講式が4月20日、文化の家で行われ、団員40人中39人が参加しました。河津ふるさと緑の少年団は、学校や学年の違う町内の小学生(4年~6年)たちが、環境・自然・エコなどの活動を通して緑を守りふるさとを大切にすることを目的としています。開講式では自己紹介をした後、みんなでおもちをつきました。自分たちでついたおもちを食べながら団員たちは親睦を深めました。

佐ヶ野川でマス釣り

筏場マス釣りまつり

筏場区が開催しているマス釣りまつりが5月3日~5日に行われ、会場の佐ヶ野川は多くの家族連れでにぎわいました。毎年恒例となったこのイベントは、今年で24回目になりました。今年は川の水温が低く、魚がなかなか食いついてくれずに苦戦している参加者がたくさんいました。釣った魚を会場で串焼きにして食べることができるのも、楽しみのひとつです。



多くの人でにぎわった佐ヶ野川

大平山山頂にて集合写真



絶景を堪能できました

健康づくりハイキング

町教育委員会主催の第1回健康づくりハイキングが5月12日に行われ、参加者36人が山梨県山中湖村付近の石割神社から大平山を目指しました。天気が良く絶好のハイキング日和で、大平山の山頂からは山中湖が一望できました。ゴールの花の都公園では30万本のチューリップが元気に咲いていました。帰りは、近くの日帰り温泉でリフレッシュして帰りました。



図書館カレンダー 6月

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30						

■は休館日です。本の返却は返却ボックスへ。

今月のおはなし会

「さくらの会」読み聞かせ会
日曜日 14時30分～
6月2・9・16・23日

乳幼児向けの読み聞かせ
「はらぺこあおむしの会」
0・1・2歳児向け 10時10分～10時30分
2・3歳児向け 10時40分～11時
(毎週木曜日)
6月6・13・20・27日
幼児向け 14時30分～15時
(第2木曜日)
6月13日

小学生向けの読み聞かせ
「時間のはこぶね」
毎週木曜日 15時50分～16時20分
6月6・13・20・27日

※おはなし会は読み聞かせ室で行います。
変更がある場合は、図書館に掲示します。

●春の図書館日記

こどもの日 おたのしみ会

4月28日(日)かわづっこ子育て
ねっと主催「こどもの日おたの
しみ会」が行われ、40人以上の親子が
参加しました。絵本の読み聞かせ
や若鮎リーダーズによるゲーム、
こいのぼりの制作などを楽しみま
した。



手づくりのこいのぼりを持って記念撮影

子どもから大人まで楽しめます！！



幼児・児童
向けの人気
シリーズ(左)
池波正太郎
全集(下)

「かわいいむしのえほん」や「ま
んが恐竜ワールドシリーズ」など
幼児や児童に好評のシリーズを揃
えました。ぜひ図書館に借りに来
てください。



また、「2013年本屋大賞」受賞作
品や池波正太郎全集も好評貸出中
です。館内に、それぞれのブース
を設けてあります。一度、手に取っ
てみてください。

かわづっこ子育てねっと主催 七夕おたのしみ会

■とき 7月7日(日) 14時30分～ ■かわづっこ子育てねっとは町内の
■ところ 生涯学習室 子育て支援団体のネットワークです。

語りかけから、始めよう。とき：6月27日(木)13時～
今月のブックスタート ところ：保健福祉センターふれあいホール
対象者：平成25年2月生まれの赤ちゃん

新着図書案内

ほかにも新着図書があります。
貸出中の場合は予約できます。

書名(一般書)	著者名	出版社
熱望	水生 大海	文藝春秋
93番目のキミ	山田 悠介	文芸社
シャーロック・ホームズ緋の家	アソニー・ホヴィッツ/著 駒月 雅子/訳	角川書店
世界の科学者図鑑	アンドルー・ロビンソン/編 柴田 譲治/訳	原書房
はじめてでもかんたん DIYナチュラルインテリア	成美堂出版 編集部編	成美堂出版

書名(児童書)	著者名	出版社
チリとチリリ ちかのおはなし	どい かや	アリス館
くうこうのいちにち	オリビア・ブルックス/文 インクリンク/絵	学研教育出版
ミーシャのしっぽ	宮島 ひでこ/さく 華鼓/え	ひくま出版
花言葉でさよなら	小林 深雪/著 牧村 久美/画	講談社
おこめができた！		ひさかた チャイルド

フレッシュ 何事にもチャレンジ

285

田中 千鶴さん

たなか ちづる
田中
27歳 O型 おうし座
進学塾クローバー下田校 勤務



「楽しく英語を学んでほし
い」と明るく笑顔で話す田中
千鶴さんは、下田市にある進
学塾クローバー下田校に勤務
しているフレッシュさん。大
学では国際コミュニケーション
ン学科に在籍し、現在は小中
学生を中心に英語を指導して
います。在学中はイギリスへ
留学し、語学だけではなく肌
で現地の文化を感じられたこ
とが自分にとって良い経験
だったと話してくれました。
大学卒業後、3年間は事務
職員として北海道に勤務して
いましたが、自分のスキルを
活かせる仕事に就きたいとい
う強い思いから退職。もう一
度、異文化を勉強しようとい
う思いで、

趣味は小学校から続けて
いるバスケットボールとデジ
タル一眼レフで写真を撮る
こと。留学先でも、仲間た
ちとバスケットボールをし
たり、たくさん写真を撮った
り、たくさんの写真を撮っ
たりと充実していたとか。
そんな千鶴さんのこれか
らの活躍が楽しみです。

ジーとオーストラリアに約1
年間単身で留学。その最中
に、友人から塾の講師を紹
介されたのが現在の仕事に
就いたきっかけです。
仕事では、勉強に難しい
ではなく、現地での体験を
盛り込みつつ楽しく英語を
学んでもらおうと日々奮闘
中です。

連載 歴史の散歩道 天城のみちすがら 第六話

天城のお山 天城山 国有林(一)

文・稲葉 修三郎



宗太郎林道人工造林1号であり
天城唯一の美林

古くは江戸幕府の直轄地で明
治になってから国有地に編入さ
れ、更に帝室御料地となり、明
治二十年下河津村浜に事務所が
置かれ、宮内庁御料局静岡支庁
河津出張所と呼ばれた。その後
宮内省に移り、帝室林野局東京
支局河津出張所となり、下佐ヶ
野に本格的な庁舎が建てられ、
周りは高い板塀で囲われ「役所」
又は、「御料局」と呼ばれ、一
般の人は立ち寄れない一つの聖
域であった。

昭和二十年敗戦と同時に宮内
省は解体され、所轄も農林省林
野庁となり昭和三十八年笹原に
河津営林署が建てられた。
更に、国の方針により天城営
林署と流合し、河津の森林管理
署となり、明治二十年よりの国
の出先機関は完全になくなって
しまった。

明治二十年より一世紀天城山
と関係した多くの公務員、現場
で働いた伐採夫、木馬ひき、造
林夫、製炭夫、出入商人、天城
山と苦楽をともした町民、昔
を語る人が少なくなり一抹の淋
しさを感じるこのごろである。

稲葉 修三郎 いなば しゅうざぶろう 1926年生まれ 86歳 川横 てっぽう
町の郷土史研究の第一人者 文芸かわづ編集長、静岡県ふるさと学士、賀茂地区生涯大学養育園顧問、河津町ふるさと歴史研究会顧問、
かわづふるさと案内人会顧問。新聞・雑誌の執筆、テレビ・ラジオの出演など多忙を極める。



設置した観賞用温室2棟



中の植栽スペース

news

花卉観賞用温室設置 河津バガテル公園に2棟設置

町は来年1月に東伊豆町で開催予定の「第52回全国カーネーション静岡大会」に合わせ、河津バガテル公園フラン

ス広場入口に観賞用温室2棟を設置しました。大会2日目には大会関係者による温室で栽培されたカーネーションの視察が計画されています。バラが咲かない時期にも、多くの人に四季を通じて花を楽しんでもらえるよう、また町で栽培する花をPRする施設としても期待が膨らみます。6月の中旬にはカーネーションの苗を植栽し、地面と隔離して栽培する「ベンチ栽培」で育てていきます。カーネーションの開花に合わせて12月中旬にオープンを予定しています。

町環境美化推進委員会が4月16日、役場第2会議室で行われました。各地区の区長から推薦された27人が委嘱され、現状の河津町における一般廃棄物の状況や不法投棄への対策などが説明され、意見が交わされました。環境美化推進員となった27人は、地域における町民参加の環境美化の推進を目的に、各地区内で不法投棄防止の監視やごみステーション等の利



委嘱を受ける委員

用マナーの向上を図るなど、地域の美化活動のリーダーとして活動します。

news

地域の環境美化を推進 環境美化推進員27人を委嘱

生活相談委員の委嘱式が4月17日、役場町長室で行われました。平成25年4月1日付けで「行政相談委員」として、山口博行さん・下峰さんが再任（三期目）され、新たに板垣みや子さん・梨本さんが総務大臣より委嘱されました。それに伴い、兩名には町の

生活相談委員となつて頂くため、相馬町長より委嘱されました。任期は平成27年3月31日までとなります。行政相談は、町の身近な相談窓口として無料で行われています。月に1回、保健福祉センターふれあいホールで行っています。



写真上・町長から委嘱を受ける山口博行さん



写真下・今年度新たに町生活相談委員となった板垣みや子さん（右）

news

生活相談委員に 山口さんと板垣さん 生活相談委員委嘱

保健のお知らせ

■健康相談および母子健康手帳交付
日 時 6月17日(月)
13時30分～15時30分
7月1日(月)
13時30分～15時30分
場 所 保健福祉センター

■育児相談
子育てには悩みがつきもの…、一人で悩まないで相談してください。
日 時 7月2日(火)
9時30分～11時30分
場 所 保健福祉センター
ふれあいホール
対象者 子育て中の保護者
内容 身体測定、離乳食、育児相談など
持ち物 母子健康手帳

■母親学級（予約制）
妊婦さんのための教室です。2回1コースの内容です。都合の悪い人は、どちらか1回の参加でもかまいません。
第1課 7月17日(水)
13時30分～16時
第2課 7月3日(水)
9時30分～13時30分
場 所 保健福祉センター 2階
内容 第1課 母と子の歯科保健など
第2課 妊婦体操・呼吸法について、分娩の準備と経過など
持ち物 母子健康手帳 動きやすい服装でお越しください。

●今月のテーマ おくすり手帳を 使っていますか

保健福祉課 ☎34-1937

「おくすり手帳を持っていきますか」と薬をもらう保険薬局でよく聞かれますね。このおくすり手帳は保険薬局で、無料でもらえるものです。自分に処方された薬の名前や飲む量、回数などの記録を残すための手帳です。多くの場合は、調剤された薬の形態がラベルシールの形態で張付けられます。複数の医療機関にかかり複数の薬が処方された場合、薬同士の飲み合わせが悪くないか調べることが出来ます。薬の名前が違うが、同じ成分を含む薬が重なって処方される



活用しましょう「おくすり手帳」

ことを防ぎます。意識や記憶がはっきりしない時におくすり手帳を見ることによりアレルギー歴のある薬品や副作用が出たことがある薬を処方される危険を回避できます。おくすり手帳は東日本大

震災の現場救急で大変有効だったことからより注目されました。市販の薬を購入し飲んだ場合にも記録してください。また、薬に不安がある時には「おくすり手帳」をみせて相談もできます。薬を処方してもらう時は、薬剤師に「おくすり手帳」を見せて薬の内容をチェックしてもらいましょう。せっかくある「おくすり手帳」が利用されず薬の重複処方を受けている人がいます。薬も医療費の一部であることや自分の医療費の節約にもなることを忘れないでください。

保健福祉課 遠藤 絹代 保健師

児童手当のお知らせ

受給者	中学校修了前の児童を養育している父母など
児童 1人当たりの 手当月額	・3歳未満……15,000円 ・3歳以上～小学生……10,000円（第1子・第2子） ・3歳以上～小学生……15,000円（第3子以降） ・中学生……10,000円
所得制限	受給者の前年所得が所得制限限度額を越える場合は、児童1人当たりの手当月額が5,000円になります。
支給予定日	・2～5月分→6月10日 ・6～9月分→10月10日 ・10～1月分→2月10日

児童手当の現況届は 6月中に提出を

現在、児童手当を受けている人は、毎年6月中に「現況届」を提出しなければなりません。現況届は、受給資格を確認するための大切な書類です。6月28日(金)までに提出してください。

【問い合わせ】
保健福祉課福祉係 ☎34-1937

ひとの動き

戸籍だより

(4月1日～30日届出)

相談

身近なこと生活相談へ

日時 6月19日(水) 10時～15時

場所 保健福祉センター
ボランティア団体室

☎ 社会福祉協議会 ☎34-1286

人権・行政・生活相談

日時 7月3日(水) 10時～15時

場所 保健福祉センター
ふれあいホール

☎ 町民生活課窓口係 ☎34-1932

日本年金機構出張相談

日時 6月19日(水)、7月5日(金)

9時30分～11時30分
13時～14時

場所 下田市役所(要予約)

☎ 町民生活課 ☎34-1932

(予約は下田市役所国保年金係☎22-3922まで)

子どもの人権110番に相談を

いじめや体罰、不登校、親による虐待などに困っていたら、ひとりで悩まず電話してください。

日時 6月24日(月)～6月30日(日)

8時30分～19時 土・日は10時～17時

フリーダイヤル ☎0120-007-110

☎ 静岡地方法務局 人権擁護課

☎054-254-3555

お知らせ

今月のふれあい町長室

相馬町長と直接対話できます。事前に電話予約してください。

日時 6月24日(月) 13時30分～

1人20分程度 団体不可

場所 役場町長室

予約受付 6月17日(月)～21日(金)

☎ まちづくり推進課 ☎34-1924

犬・ねこ引き取ります

飼い主のいない犬・ねこの引き取り

日時 6月19日(水)
11時45分～12時

場所 役場前駐車場

☎ 町民生活課窓口係 ☎34-1932

エイズ検査と肝炎検査

検査前日の16時までに電話予約してください。検査は無料・匿名。

日時 6月27日(木)

問診・採血 9時～12時(要予約)

結果通知

エイズ検査 14時～17時

肝炎検査 約1週間後

場所 賀茂保健所1階 相談室

☎ 賀茂保健所 地域医療課 ☎24-2052

守って！電波のルール

6月1日～6月10日

電波利用環境保護周知啓発強化期間

無線機の使用には免許が必要です。外国規格のトランシーバーは、国内では使用できません。技適マークが付いた無線機を使用しましょう。



☎ 総務省 東海総合通信局

不法無線局の相談 ☎052-971-9107

テレビなどの受信障害の相談 ☎052-971-9648

6月は土砂災害防止月間

頻発する土砂災害に対し、県土木事務職員が市町職員、警察、消防、地域住民、砂防ボランティアと急傾斜地崩壊危険区域の安全点検パトロールを行います。

期間 6月1日～31日

☎ 県交通基盤部河川砂防局

砂防課土砂災害対策班 ☎054-221-3044

献血にご協力ください

日時 7月4日(木)
10時～11時15分
12時30分～15時30分

場所 保健福祉センター

献血の種類 400ml献血 200ml献血

※献血手帳、献血カードをお持ちの方は、ご持参ください。

☎ 沼津赤十字センター ☎055-924-6611



住宅介護を学ぼう

高齢者の障がいや症状を理解したり、介護技術を学んだり、住宅介護や自分の老後について、みんなで一緒に考えてみませんか。

日時 7月17日(水)、9月11日(水)

11月20日(水)、1月15日(水)

13時30分～15時

場所 保健福祉センター

ふれあいホール

定員 20人

☎ サンシニア河津 ☎32-3201

税務職員を募集します

職種 税務職員(高校卒業程度)

受験資格 ①平成25年4月1日現在、高校または中学校を卒業した日の翌月から起算して3年を経過しない人および平成26年3月までに高校または中学校を卒業する見込みの人 ②人事院が①に準ずると認める人

申込期間 【インターネット】6月24日(月)～7月3日(水) 【郵送または持参】6月24日(月)～28日(金)

試験日 【第1次試験】9月8日(日) 【第2次試験】10月17日(木)から25日(金)までのいずれか指定する日

☎ 名古屋国税局人事第二課試験係 ☎052-951-3511(内線3450)

福祉の仕事就職フェア

福祉の仕事に就きたい人、関心のある人の質問や相談に答えます。

日時 7月14日(日) 12時～16時

場所 沼津リバーサイドホテル4階(沼津市上土町100-1)

対象 福祉職場に就職を希望する人(一般および学生)

内容 就職面接相談コーナー、高校生の福祉就職・進学相談コーナー、ハローワークコーナー

参加施設など 職員を募集中および平成26年度職員採用予定の法人施設事業所など

参加費 無料

申込 申し込みは必要ありません。直接会場へお越しください。車での来場はご遠慮願います。

不明な点はお問い合わせください。☎ 県社会福祉人材センター ☎054-271-2110 FAX054-272-8831

看護学校等進路説明・相談会開催します

現在高等学校在学学生、看護師資格取得を考えている学生・社会人のみなさんへ説明会・相談会を開催します。

日時 6月15日(土) 13時15分～16時

会場 日本大学三島駅北口校舎

三島市文教町1-9-18

内容 県内看護学校による個別相談 看護の仕事や学校生活の相談 県担当者による奨学金の相談

その他 定員300名 費用無料 申し込み不要(直接会場へ)

会場で相談できる学校

- ①浜松医科大学 ②静岡県立大学 ③順天堂大学 保健看護学部看護学科 ④東京女子医科大学 看護学部 ⑤聖隷クリストファー大学 ⑥常葉大学 健康科学部看護学科

- ⑦静岡医療センター所属静岡看護学校 ⑧県立東部看護専門学校 ⑨沼津市立看護専門学校 ⑩富士市立看護専門学校 ⑪静岡市立清水看護専門学校 ⑫静岡市立静岡看護学校 ⑬下田看護専門学校 ⑭御殿場看護学校 ⑮静岡厚生連するが看護専門学校 ⑯静岡済生会看護専門学校 ⑰静岡県厚生連看護専門学校 ⑱静岡医療科学専門学校

そのほか、不明な点はお問い合わせください。

☎ 県ナースセンター ☎054-202-1761

労働保険料など申告・納付

労働保険の概算・確定保険料および石綿健康被害救済法の一般拠出金の申告・納付の時期です。電子申請による申告・納付も利用できます。

申告・納付 7月10日(水)までに最寄りの金融機関または静岡労働局、労働基準監督署へ申告書を添えて労働保険料などを納付してください。

申告のみ 7月10日(水)までに静岡労働局労働保険徴収課または労働基準監督署へ提出してください。

☎ コールセンター(7月19日までの平日 9時～17時) ☎0120-995-986

看護師等再就業準備講習会のお知らせ

講義と簡単な実技のみで、看護の魅力、最近の看護の動向や看護の基礎技術を学びます。

日時 7月24日、25日、26日(3日間) 9時～14時

会場 富士市立中央病院

対象者 看護の仕事をしていない看護職免許保有者 定員20名

料金 無料(託児費一部補助)

申込 所定の用紙にて7月11日までに静岡県ナースセンターまで

☎ 県ナースセンター東部支所 ☎055-920-2088(FAX兼用)

人口と世帯

(5月1日現在)

人口	7,880 人	前月比(-43)
(男)	3,799 人	
(女)	4,081 人	
世帯数	3,332 世帯	前月比(-1)

平成25年度 町の社会教育事業

事業名	教室名	内容	対象・日時・場所など
成人向け 生涯学習講座 さくらアカデミー	水彩画教室	水彩画	6/13(木)から毎週木曜日 6回 文化の家
	パソコン教室	初級者向き講座	12月ごろ 5回 河津中パソコン室
成人教育事業	寿大学	健康・歴史・文化財見学など	65歳以上 8回
	河津町成人式	町出身の新成人の祝賀	1/12(日) 河津中体育館
青少年教育事業	遊び名人塾	ものづくり・磯遊び・スケート体験など	小学2～3年生対象 7回
	ふるさと緑の少年団	緑化活動・キャンプ・エコ学習など	小学4～6年生対象 10回
青少年 健全育成事業	青少年問題協議会	青少年の健全育成協議会 非行防止キャンペーン 町内の見回り 青少年声掛け運動など	年2回 7月 年2回 随時
	第12回青少年の主張大会	明日を担う青少年の主張	11/24(日) 小中高生の発表
子どもを育む 地域教育推進事業	かわづっこ子育てねっと (町委託)	複数の子育て支援団体によるお楽しみ会・クリスマス会など	文化の家
	にこにこファミリークラブ	親子で楽しい体験教室	9月 やきものづくり教室 12月 親子料理教室
家庭教育支援学習	親育ちセミナー	小・中学生の保護者向け学習	未定
	家庭教育学級 (町委託)	保護者向けの学習会、交流会、座談会	年7～8回程度 各幼小中にて
	大人のためのウェブチェック講座(県指定)	保護者向けのインターネット講習会	10月ごろ 1回
	河津町教育講演会	保護者・教育関係者・一般町民向けの講演会	町PTA連絡協議会と町教育委員会の共催
家庭・学校・地域社会 連携教育推進事業	地域における通学合宿推進事業(県・町補助)	みんなで合宿をして通学	9月5～7日 西小区(2泊3日)
社会体育事業	健康づくりハイキング	ハイキングで健康づくり	一般参加 2回 ①5/12(日) ②10/20(日)
	スポーツ大会	さまざまなスポーツの大会	ソフトバレー バドミントン 卓球 ミニサッカー バスケなど
	町民体育大会	地区ごと参加の体育大会	10/6(日) 河津中グラウンド
	第14回市町対抗駅伝競走大会	県内市町が参加する大会	11/30(土) 県庁10時スタート
	第38回元旦マラソン大会	新年の走り初め	1/1(水) 中学校9時スタート
	第42回下田河津間駅伝競走大会	全6区間	1/19(日) 南小10時スタート
B&G関連事業	太極拳教室	太極拳	B&G体育館 5月～
	ピラティス教室	ピラティス	B&G体育館 6月～
	バランスボール教室	バランスボール、ニュースポーツ	B&G体育館 2月～
	ソフトボール大会	ソフトボールで交流	成人男子対象 南小グラウンドほか

*日時、場所、内容などは変更になる場合があります。参加募集は回覧などで行います。

生涯学習だより はつらつ

NO.35

はつらつに情報を寄せてください。

■編集・発行 河津町笹原78-4 教育委員会社会教育係 ☎34-1117 FAX34-0295 文化の家図書館 ☎34-1115

水彩画教室

24年9月 文化の家

鈴木修先生を講師に迎え、生涯学習講座「水彩画教室」を実施しました。町民の方々の参加をいただき、先生の指導で、素晴らしい作品ができあがりました。



スポーツ(ソフトバレーボール)大会

24年9月 南小体育館

子どもから大人まで8チーム(約30人)が参加し熱戦を繰り広げました。他にも、卓球、バドミントン、バスケットボール、サッカーなどの大会を開催しました。



平成24年度に行われた社会教育事業をお知らせします。平成25年度もさまざまな講座や大会が予定されていますので、ぜひご参加ください。参加募集は回覧などで行います。

寿大学「文化・歴史講座」

24年11月 浜公民館

学級生50人が参加し、文化・歴史講座を実施しました。上原仏教美術館の田島整先生を講師に招き、仏像についての講演を聞きました。



ふるさと緑の少年団「キャンプ」

24年7月 見高浜

ふるさと緑の少年団が旧朝日幼稚園園庭で1泊2日のキャンプを行いました。自分たちで夕飯のカレーや朝ごはんを作り、カヌー体験を実施。終わるころには一回り大きくなったように感じました。



お手伝いをしてくれる人を募集しています

教育委員会、文化の家図書館では、お手伝いをしてくれる人を募集しています。

■託児ボランティア…小さい子どもを持つお母さんが講座に参加しやすいよう講座開催時間中の託児をお願いします。

■図書館ボランティア…図書館の本の整理などをお願いします。

教育委員会 ☎34-1117

文化の家図書館 ☎34-1115

にこにこファミリークラブ「親子でつくる料理教室」

25年1月 保健福祉センター

町健康づくり食生活推進協議会のみなさんを講師に迎え、11組の親子が参加しました。ひじきご飯、すいとん汁、さつま芋のサラダを親子で料理し、みんなで楽しく試食をしました。





kawa-jin

かわづの



小学生に稽古をつける
孝納佑君(左)

孝納佑君が、剣道を始めたきっかけは6歳のころ「知り合いのおじさんに、練習に行くたびに大好きなイクラ弁当を買ってもらうことを条件に始めました」と、笑いながら意外なエピソードを話してくれました。始めたころは練習が厳しく、なかなか剣道に打ち込むことができなかったそうです。しかし、厳しい練習を重ねていく中で、勝つことの喜びを知り、どん

どん剣道にのめりこんでいきました。 「剣道の魅力は、相手との動きの駆け引きの中で技をかけあうところ」と話す孝納佑君。中学生になり、これまでは気持ちで勝負できたけれど、技術的なことや経験が大切と感じ、現在は大会に向けて猛練習の日々だとか。とにかく負けず嫌いという性格が孝納佑君の原動力なのかもしれません。 今後の目標について「今年の全国大会の会場は静岡県です。簡単にはいきませんが、一日一日の練習を大切にし、仲間と一緒に出場したいです」と力強く意気込みを話してくれました。孝納佑君のこれからの活躍に注目です。

中学校の武道場で、笑顔で迎えてくれたのは、剣道部のホープ楠孝納佑君です。昨年の中体連県大会では、1年生ながらベスト16まで勝ち進んだ実力の持ち主。小学校5・6年生では、県大会で連覇し、全国大会にも出場しています。

一日一日の練習を大切に



全国大会に向け闘志を燃やす

楠 孝納佑さん

くすのき こうのすけ

笹原 14歳

河津中学校2年、剣道部所属。昨年、中体連県大会において、1年生ながらベスト16進出。小学校5・6年生では、県剣道少年団学年別選手権大会で連覇。全国大会にも出場している。

姉妹都市長野県白馬村通信

第34回 白馬塩の道祭り



新緑を眺めながら歩く参加者

5月4日、今年で34回目となる「塩の道祭り」が開催されました。今年には青木湖湖畔から白馬グリーンスポーツの森までの道のりを大勢の参加者が五月晴れの下、新緑の古道を歩きました。

今年は長引く寒さの影響が心配されましたが当日は穏やかな天気にも恵まれ、4連休の中日ということもあり近年では最多となる約2,700人の方が参加されました。北アルプスの雪形や新緑を眺めたり、各休憩所での心温まる振舞いを味わいながら、いにしえの道の趣を楽しみました。



あつという間に過ぎたGW、皆さんはどこかにでかけましたか？ 2年ぶりにオープンしたかわづ花菖蒲園では、色とりどりの花菖蒲が入園者の目を楽しませていました。これまで、ゆつくり花を眺める機会が少なかったけれど、取

材を重ねて行くうちに、町の至る所にある花に目がいくようになってきました。ちなみに、端午の節句で病気にかからないうよう、お風呂に菖蒲を入れる菖蒲湯ですが、花菖蒲と菖蒲は全くの別物だそうです。私は知りませんでした。(k)